



裾野東小
ことばの教室
須藤 和葉

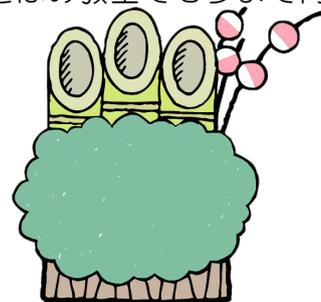
1月号

東小学校：裾野市茶畑399 Tel:992-0049 Tel:993-4463(直) Fax:992-1300

令和4年1月11日発行

新しい年が始まりました。今年もよろしくお祈いします。一時は落ち着いていた新型コロナウイルスですが、ここに来てまた猛威を振るい始めています。ことばの教室でも今まで同様、換気と消毒をしっかりと行っていきますので、来室時の検温は忘れずにお祈いします。体調が悪いときには無理をせずに学校も通級もお休みしてくださいね。

令和3年度もあと3か月となりました。通級の回数からいくとあと7、8回くらいでしょうか。今年度のまとめをしっかりしたいと思います。



1月の予定

月	火	水	木	金	土・日
					1
					2
3	4 ことばの 教室 はじめます	5 冬休み最終日	6 3学期始業式	7 	8 本読んDAY
					9 おうち 読書の日
10 成人の日 	11 定着度調査	12	13	14 クラブ	15
					16
17	18	19	20 授業参観 (4.5.6年)	21 クラブ最終	22 おうち 読書の日
					23 おうち 読書の日
24	25	26	27 出張のため お休み	28 授業参観 (1.2.3年 & いずみ)	29
					30
31	<p>朝7時から8時までは通行禁止です</p> <p>東小学校の周囲の道路は、朝7時から8時までの間、禁止道路になっているところが多いです。駐車場に入るときには、スーパーかどいけの交差点を北上し、薬局で左折をするコースを使ってください。それ以外の時間も含め、通級の行き帰りは安全運転をお願いします。</p>				

ハッピーな気持ちを増やそう



特別支援の通級指導では、自分の気持ちについて学ぶことがあります。気持ちには、いろいろあります。思うようにいかないときの「イライラする気持ち」、うまくできるかなと心配なときの「不安な気持ち」、好きなことをやっているときの「ワクワクする気持ち」、うれしいときの「ハッピーな気持ち」、安心してのんびりしているときの「リラックスな気持ち」などです。

新年のおめでたいときですので、この中の「ハッピーな気持ち」を取り上げてみました。自分にいいことがあったときは、とてもうれしくなります。うれしいと、自然と笑顔になります。友達や家族にいいことがあったときも、やっぱりうれしくなります。うれしいから、みんな笑顔になります。そして笑顔でいるともっとハッピーがやってくる気がします。

さて、このハッピーな気持ちを増やすには、次の3つの方法があります。

- 自分のまわりの「いいこと」を探す。
きれいな花を見付けたり、楽しいこと見付けたりしましょう。
- まわりの人がハッピーになることをする。
人のために何かをしたり、その人のよさに気付いたら褒めたりします。
- 自分が、「幸せだな～」と感ずることを想像する。
楽しかったことや、楽しみにしていることなどを考えます。

自分がハッピーになり、みんながハッピーになる、そんな一年にしていきましょう。そのためには、いつでも笑顔（ㄟ^o^ㄟ）ですね。

（参考図書：「学校では教えてくれない大切なこと ②友達関係」、旺文社）

失敗を宝にしよう

「失敗は成功の基」という言葉があります。これは、「失敗は、その原因をつきとめて改善すれば、むしろ成功への契機となる。失敗したからといってくじけず、冷静に対処することが将来の成功をもたらす。」という意味です。

また、英語に「There are no mistakes. There are only lessons.」という言い方があります。これは、「世に失敗というものはない、すべては学びである」という意味です。大人も含め、人が育つ場、人を育てる場には、常に失敗はつきものです。失敗をし、そこから学び、また別の失敗をし、またそこから学び…これの繰り返しですね。

子どもたちが何かを失敗したとき、そのなかでもできたことやよかったことをまず認めていしましょう。そして、できなかったことについては、どうすればできるようになるのかを励ましたり一緒に考えたりしていしましょう。そうすれば、失敗は次につながる宝になります。

（参考図書：「子どものころとことばの育ち」、中川 信子著、大月書店）

